



組合員の説明を熱心に聞いていました。

田植えの後苗も順調に育っておりますがそれ以上に雑草がすくすくと育ってくれて毎日除草作業をしております。

和田小学校の田植えの指導を毎年組合員が行っております。今年も三・四年生でした。四年生は昨年もやっているの静かに作業をしていましたが、三年生は初めて田んぼに入るの泥の感触に悲鳴をあげたり大変賑やかでした。足が抜かなくなったり尻餅をついて泥んこになっていました。

作業が終わると上手にできたと大喜びでした。収穫されたお米は独り暮らしのお年寄りの家に子供達からプレゼントとして届けるそうです。

小学校の他六月は高島高校の農業体験が予定されていましたが、台風の為延期になってしまいました。



四年生は黙々と上手にできました。

りんごはひとつの場所に5つくらい花が咲きます。その中で一番大きい実を残して育てるので、周りの実を摘果します。一本の樹、枝に成る実の量とバランスなども考えながらの作業です。例年田植えの頃に花が咲き、田植えが終わるとりんごの摘果とのお話でした。写真撮影の為に降りて来てくれましたが、ほとんど脚立に乗って作業します。摘果の次は病気や害虫から実を守る為に一つ一つに袋を掛けます。

高橋隆浩(21)さん：写真右

高橋稔・三代子さんご夫妻の息子さんです。



りんごの摘果作業中



隆浩さんから一言
就農2年目で、これから覚えることも沢山あるので少しづつ覚えて頑張りたい。